

【22_024/技術系メルマガ】『目線』を決めることのメリット ～『想定』と『反証』の話～

〇〇さん

こんにちは、クロガキ(クロ)です。

今週もはじまりましたが、1月は営業日ベースでラスト1週間。

これが終わると、1年の約8%が終わるわけですね(早いなあ。。。)

今日の頑張りが明日の成長に繋がるように、大事に過ごしていきたいですね。

□
└─ ■ 僕が『目線、目線』とうるさく言う、一番の理由はコレ
└──────────────────┘

今日も『目線』の話。

「いや、何回やるんだよその話」って思われたらすいません。それだけ大事な話なんです。

僕がこれだけしつこく『目線の固定』が大事だと言っている理由はただひとつ。

エントリーの『腹をくくる(覚悟する)』ためです。

仮に自分が『ロングする!』と心に決めたとしても、現実の相場が目線の通りに動いてくれる保証はどこにもありません。

あったとしてもせいぜい「その可能性が高い方に目を向けている」程度のものです。

「相場は常に不確実である」ということを理解しているからこそ

『自分の目線を決めて、ブラさない』事によって、無駄なエントリー(ポジポジ病)や

「ドテンで負けて往復ビンタ」という最悪の事態を防ぐことにも繋がるのです。

□

└─ 『目線』を決める＝「先の値動きを当てる」ではない
└──────────────────┘

では、実戦として考えた際に、この『目線を決める』という作業が
どんな考え方になるのか、簡単な図を使って一緒に考えてみましょう。

▼問題: 以下の図から、あなたはどっちに『目線を固定』しますか？ ▼
https://kuro-gaki.com/muhai_saisoku/others/220124_mesen.png

ここはひとまず、「複数の時間足を観ないと決められないよ」とか

そういった細かい話は一旦抜きにして、まず自分の中でどっちでもいいので『目線』を決めてみて
ください。

そのあとに必ずやってほしいのは

- ・目線通りに進むとして、どんな形でエントリーをするか？(想定)
- ・逆に自分の目線が否定される(反証)条件を考える

この両方を考えることです。

これは本当に、いわゆる『模範解答』というものは存在せず

自分が普段から【どんなチャートが綺麗(トレードしやすい)と思っているのか】の
イメージが、この問題の答えに反映されるはずです。

言い換えれば、そのようなチャートイメージと一致する場所を、実際の過去チャートで集中的に探
してみることによって

自分なりのトレードスタイルを確立する手がかりに直結してきます。

答えのない問題では、ちょっとモヤモヤしてしまうかもしれませんが

「私はこう考えましたよ」という意見をメールいただければ

もれなくチェックしますので、気軽にご連絡くださいね。

トレード、仕事の合間の、簡単な頭の体操だと思って、気軽に取り組んでみてくださいね。